

「活動実績証明書の記入のしかた」について

山梨県立富士北稜高等学校

中学校における学習活動以外の努力を、より正確に把握するためのものであり、次の項目について具体的な活動実績を記載する。出席状況以外は志願者本人が記入し、学級担任の確認を受ける。

a 特別活動（学校としての活動）【 本人記載 / 実績を証明するものの添付は不要 】

- ① 「学級活動」「生徒会活動」「学校行事」「部活動」の4分野とする。
ただし、どの分野か判断の難しいものは、「その他」の欄に記入する。
- ② 分野ごとに3年間で最も良い活動実績を1つだけ記入する。
- ③ 特になければ「特になし」と記入する。
- ④ 大会名や成績は略さず正確に記入する。「団体・個人」の両方がある競技の場合は「団体・個人」の別も記入する。また、団体での成績については志願者の役割について記入する。
- ⑤ 実績を証明するものの添付は不要。

b 校外活動（個人的な活動）【 本人記載 / 実績を証明するものの写し（A4サイズ）を貼付 】

- ① 「社会活動（体育・文化・ボランティア）」と「資格」の2分野とする。
- ② 分野ごとに3年間で最も良いと思われる活動実績を1つだけ記入する。
- ③ 特になければ「特になし」と記入する。
- ④ 「社会活動」については、体育・文化活動では3年間継続して活動し、顕著な成果をおさめたもの。ボランティア活動では年数回以上かつ3年間継続して活動したものに限り。
- ⑤ 資格については中学校在籍中に取得したものに限る。
- ⑥ 「実績を証明するもの」の写し（コピー）をA4サイズ1枚で作成し、活動実績証明書の裏面にのり付けして提出する。複数枚ある場合は、判読できる範囲で縮小して1枚におさめてよい。

「実績を証明するもの」とは「大会・コンクール・資格・活動等の正式名称」「志願者の名前」「その成績や活動への参加」などが証明できる書類のこと。

c 出席状況【 担任記載 】

- ① 指導要録で確認し、1～3年の学年毎に欠席や遅刻・早退が1度もない場合は「皆勤」と記入する。ここだけは学級担任に記入してもらう。



活動実績証明書

記入例

山梨県立富士北稜高等学校

富士北稜	中学校	志願者氏名 北稜 太郎
-------------	-----	--------------------

選抜区分	(条件A)	条件B	※願書に記入した選抜区分に○をつけること。
------	-------	-----	-----------------------

※別紙「活動実績証明書の記入のしかた」を参考にする事。

a 特別活動（学校の活動） 【実績を証明するものの添付は不要】

分野	該当学年	実績
学級活動	く だ さ い 該 当 す る 学 年 を 記 入 し て	学級委員長(前期)/(後期)/(前後期)など
生徒会活動		生徒会長、生徒会書記、部活動の部長等
学校行事		校内強歩大会3位、学校として取り組んでいるボランティア活動等
部活動		南都留郡新人大会優勝(卓球団体) 山梨県吹奏楽コンクール金賞 など部活動の記録を記載してください
その他		上記4分野に該当しないと思われる実績はこちらに記入してください

b 校外活動（個人的な活動） 【実績を証明するものの写し（A4サイズ）を裏面にのり付けする】

分野	該当学年	実績
社会活動	3年間継続したもの	社会体育(クラブチームなど)、文化活動、ボランティア活動など個人で行っているもの
資格		英検、漢検、数検等(中学時代に取得したもの)

c 出席状況【担任記載：欠席や遅刻・早退が1度もない皆勤の場合は学年毎に「皆勤」と記入する。】

1年	皆勤
2年	
3年	皆勤

a

中学校名 _____

校 長 _____

職印

ここは担任の先生が記載します。
「皆勤」でない場合は空欄のままです。